



# サイプレスクリアとは

本来持っているアルコールの殺菌効果と  
使用感を生かし、アルコールでは対応出来なかった、  
部分をヒノキチオールを使用することにより、  
『カビ、酵母、ノロウイルス、H5型鳥インフルエンザ』  
に対しても効果確認した、新しいアルコール製剤です。



サイプレスクリアCA-78

17ℓ (1斗缶)  
5ℓ (5ℓ×3本入り)



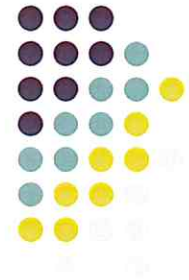
商品画像はイメージです。

# サイプレスクリアの特徴



- お酒の原料と同じアルコールを使用
- アレルギー物質を一切含んでいない
- すべて食品で使用している原料を使用
- 即効性と持続性を備えた除菌効果
- 食品衛生法【大量調理施設衛生マニュアル】に準拠している
- 食品添加物 アルコール製剤であり食品に直接使用することができ、日持ち向上も可能
- 使用後の水洗い不要

# サイプレスクリアの規格



商品グレード	食品添加物 アルコール製剤
アルコール濃度	71%
アルコール度数	78度
P h	4.8
外 観	透明液体

# サイプレスクリア確認試験結果

## ◆細菌類◆



表-1 試験液1 ml当たりの生菌数測定結果

試験菌	対象	希釈	試験液1 ml当たりの生菌数	
			開始時*	1分後
カンピロバクター	検体	3倍	$1.9 \times 10^6$	<100
	対照	—	$1.9 \times 10^6$	$5.2 \times 10^5$
大腸菌 (O157:H7)	検体	3倍	$1.4 \times 10^5$	<10
	対照	—	$1.4 \times 10^5$	$1.1 \times 10^5$
サルモネラ	検体	3倍	$4.2 \times 10^5$	<10
	対照	—	$4.2 \times 10^5$	$5.8 \times 10^5$
MRSA	検体	3倍	$2.6 \times 10^5$	<10
	対照	—	$2.6 \times 10^5$	$2.3 \times 10^5$
腸炎ビブリオ	検体	3倍	$3.0 \times 10^5$	<10
	対照	—	$3.0 \times 10^5$	$1.6 \times 10^5$

<10及び<100：検出せず

対照：精製水(MRSAは生理食塩水、腸炎ビブリオは3%塩化ナトリウム溶液)

保存温度：室温

\* 菌液接種直後の対照の生菌数を測定し、開始時とした。

財団法人食品分析センター調べ

# サイプレスクリア確認試験結果

## ◆真菌類◆



### 4. 試験結果：試料液1ml当たりの生残菌数

試験菌	試料区分	生菌数	
		接種直後*	60秒後
サッカロミセス酵母	対照	$1.3 \times 10^5$	$1.2 \times 10^5$
	検体	$1.3 \times 10^5$	<100
クロコウジカビ	対照	$1.1 \times 10^5$	$1.1 \times 10^5$
	検体	$1.1 \times 10^5$	<100
アオカビ	対照	$2.7 \times 10^5$	$2.3 \times 10^5$
	検体	$2.7 \times 10^5$	<100
ケカビ	対照	$2.8 \times 10^5$	$1.9 \times 10^5$
	検体	$2.8 \times 10^5$	<100
クモノスカビ	対照	$3.3 \times 10^5$	$3.1 \times 10^5$
	検体	$3.3 \times 10^5$	<100

\*：試験菌液接種直後の対照試料の菌数を測定し、接種菌数とした。

社団法人 大阪食品衛生協会食品検査センター調べ



# サイプレスクリア確認試験結果

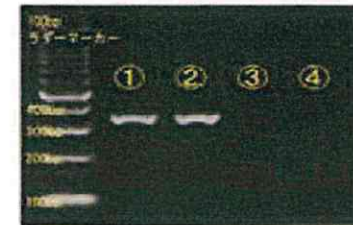
## ◆ノロウイルス◆



### 検証試験結果報告書

#### 分析結果

実験内容：抗ノロウイルス効果の検証  
 検体名：サイプレスクリア  
 濃度：原液  
 処理時間：5分  
 検査方法：RT-PCR法  
 受付日：平成20年5月16日



電気泳動写真

(ノロウイルス特異の場合は100bpの位置にバンドが出現)

検証項目	結果
① 対照区 (ノロウイルス懸濁液)	陽性 (+)
② 対照区 (精製水添加処理)	陽性 (+)
③ 試験区 (サイプレスクリア 添加処理)	陰性 (-)
④ 試験区 (サイプレスクリア 添加処理)	陰性 (-)

試験区ではノロウイルス遺伝子が検出されなかった。  
 よって、本検証試験条件下において、検体 (サイプレスクリア) の  
 抗ノロウイルス効果が確認された。

<※試験の詳細は別紙参照>

ビジョンバイオ株式会社調べ



# サイプレスクリア確認試験結果

## ◆H5型鳥インフルエンザ◆

### —ヒノキチオール効果確認試験—

表 1	生残ウイルス力価
サイプレスクリア原液 ※1	—
希釈サイプレス (アルコール濃度 50%) ※2	—
77%アルコール ※3	—
50%アルコール ※4	$10^{6.7}$ EID <sub>50</sub> /0.2 ml
対照	$10^{8.9}$ EID <sub>50</sub> /0.2 ml

#### 結果

表 1 に示すようにいずれの濃度でサイプレスクリアを作用させても生残ウイルスは認められなかった。対照として 77%及び 50%アルコールを調整して同様の実験を行った場合、前者では生残ウイルスは認められなかった。後者では顕著なウイルス力価の低下はなかった。以上から、サイプレスクリアには明らかな抗鳥インフルエンザウイルス作用のあることが判明した。

- ※1 サプレスクリア原液 : アルコール濃度71% アルコール度数78度
- ※2 希釈サイプレスクリア : アルコール濃度50% アルコール度数58度
- ※3 77%アルコール : アルコール濃度77% アルコール度数83度
- ※4 50%アルコール : アルコール濃度50% アルコール度数58度

京都産業大学 鳥インフルエンザ研究センター調べ

# サイプレスクリア確認試験結果

## ◆H5型鳥インフルエンザ◆

### －希釈倍率効果確認－



対照 10<sup>6.5</sup> EID<sub>50</sub>/0.2 ml

表2

資料の希釈倍数	生残ウイルス力価
× 2	—
× 4	—
× 8	10 <sup>0.55</sup> EID <sub>50</sub> /0.2 ml
× 16	>10 <sup>2.5</sup> EID <sub>50</sub> /0.2 ml

結果

4倍希釈まで完全にウイルスを殺滅した。しかし、表2に示すように8倍希釈以降では顕著な抗ウイルス作用は認められなかった。したがって、4倍希釈までは強力な抗ウイルス作用を示すと思われる。

表3

資料の希釈倍数	生残ウイルス力価
× 2	—
× 4	—
× 8	>10 <sup>2.5</sup> EID <sub>50</sub> /0.2 ml
× 16	>10 <sup>2.5</sup> EID <sub>50</sub> /0.2 ml

結果

前回と同じ結果が得られた。以上の結果、サイプレスクリアは4倍希釈まで強力な抗鳥インフルエンザウイルス作用を示すことが明らかになった。

表4

資料の希釈倍数	生残ウイルス力価
× 2	—
× 4	—
× 8	>10 <sup>2.5</sup> EID <sub>50</sub> /0.2 ml
× 16	>10 <sup>2.5</sup> EID <sub>50</sub> /0.2 ml

結果

前回と同じ結果が得られた。以上の結果、サイプレスクリアは4倍希釈まで強力な抗鳥インフルエンザウイルス作用を示すことが確認された。

n=3 で行った結果 3回とも同じ良好な結果がえられた。

希釈倍数が4倍まで殺滅効果確認ができた。

京都産業大学 鳥インフルエンザ研究センター調べ



## サイプレスクリア SN-78 試験報告一覧

菌・ウイルス名	効果確認機関	効果確認方法	効果確認結果	
			感作時間 10分間	
H5型鳥インフルエンザ	京都産業大学	抗鳥インフルエンザ ウイルス効果 4倍希釈	対照	$10^{6.7} \text{EID}_{50} / 0.2 \text{ml}$
	鳥インフルエンザ研究センター		サイプレスクリア 4倍希釈	— (完全にウイルスを殺滅)
ノロウイルス	ビジョンバイオ㈱	抗ノロウイルス効果 原液	処理時間 5分間	
			サイプレスクリア 原液	— (抗ウイルス効果が確認された)
カンピロバクター	(財) 日本食品分析センター	殺菌効果試験 3倍希釈	開始時	1分後
			$1.9 \times 10^6$	<100
大腸菌 (O157:H7)	(財) 日本食品分析センター	殺菌効果試験 3倍希釈	開始時	1分後
			$1.4 \times 10^5$	<10
サルモネラ	(財) 日本食品分析センター	殺菌効果試験 3倍希釈	開始時	1分後
			$4.2 \times 10^5$	<10
MRSA	(財) 日本食品分析センター	殺菌効果試験 3倍希釈	開始時	1分後
			$2.6 \times 10^5$	<10
腸炎ビブリオ	(財) 日本食品分析センター	殺菌効果試験 3倍希釈	開始時	1分後
			$3.0 \times 10^5$	<10
サッカロミセス酵母	(社) 大阪食品衛生協会 食品検査センター	殺菌効果試験 原液	開始時	1分後
			$1.3 \times 10^5$	<100
クロコウジカビ	(社) 大阪食品衛生協会 食品検査センター	殺菌効果試験 原液	開始時	1分後
			$1.1 \times 10^5$	<100
アオカビ	(社) 大阪食品衛生協会 食品検査センター	殺菌効果試験 原液	開始時	1分後
			$2.7 \times 10^5$	<100
ケカビ	(社) 大阪食品衛生協会 食品検査センター	殺菌効果試験 原液	開始時	1分後
			$2.8 \times 10^5$	<100
クモノスカビ	(社) 大阪食品衛生協会 食品検査センター	殺菌効果試験 原液	開始時	1分後
			$3.3 \times 10^5$	<100

<10及び<100：検出せず \* 本内容は各効果確認試験報告書から内容を抜粋し、引用しています。 \* 詳細内容は各効果確認試験報告書を読下さい。



# <サイプレスクリア 使用実績>

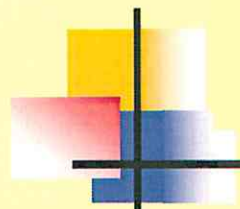
## 衛生管理と新型インフルエンザ予防

### 【使用目的】

- 店内の衛生管理  
(食中毒予防など)
- 社員の予防
- 社員の家族予防
- 来客から汚染予防
- 社内二次感染予防

納入場所	使用用途
かに道楽	衛生管理
アサヒビール社員 食堂	衛生管理
日本製粉	衛生管理
京樽	衛生管理
カバヤ食品	衛生管理

その他数箇所所有



## <サイプレスクリア 使用実績>

### 新型インフルエンザ予防

#### 【使用目的】

- 社員の予防
- 社員の家族予防
- 来客から汚染予防
- 社内二次感染予防

納入場所	使用用途
日立製作所	備蓄
日立マクセル	備蓄
NTTdocomo	備蓄
全農物流	備蓄
日本政策金融公庫	備蓄

その他数箇所有